



まちの名人が集結！

## 文化祭(八雲、落部、熊石)開催

芸術の秋、10月から11月にかけて町内各地域では文化祭が開催され、まちの名人による芸能・作品が集まりました。八雲会場では、公民館からシルバープラザへ会場を変え、芸能部門ではベリーダンスなど新しい演目や、コーラス、舞踊、詩吟などのほか、文化団体による木彫り熊、生け花、写真、絵手紙などの展示がされました。落部会場(落部町民センター、落部中学校)では、あかしや保育園、落部小・中、東野小、落部長寿会による合唱・ダンスほか、同地域の園児、児童、生徒によるトラクター・船の絵や工作、各団体・個人による写真やパッチワークなどの展示が行われ地域の人が思い思いの表現を楽しむ文化祭となりました。熊石会場(くまいし館)では、昨年度八雲町指定文化財となった「熊石村村会所諸用留」くまいしむらむらかいししょよどめなど4件7点の貴重な文化財が一般公開されたほか、最終日の5日には、地域包括支援センターのスタッフによる「クマともカフェ」が開催され、参加者は認知症に関する講話のほか、アロマ体験を楽しみました。



## 噴火湾が育む海の恵みが勢揃い！ やくも大漁秋味まつり・ おとしべ海の幸豪海フェスタ

食欲の秋、海の恵みを味わうイベントが町内で開催されました。10月22日にはやくも大漁秋味まつり(主催：やくも大漁秋味まつり実行委員会)、11月11日にはおとしべ海の幸豪海フェスタ(主催：落部漁業協同組合)が行われ、両会場では、目玉の鮭の山漬けや自慢の海産物が販売され、女性部が作る旬の鮭や地元野菜が入った温かい浜鍋がふるまわれました。落部豪海フェスタに函館から来たという来場者は「いろいろなイベントに行きますが、地域の人が温かく迎えてくれここが一番です」と答えていました。



## スポーツの秋、 町内一番のチームはどこだ？ シルバーオリンピック

11月23日、総合体育館にて八雲町高齢者生きがいづくり推進事業として、第26回シルバーオリンピックが開催され、町内の団体15チーム205名がカローリングやビンボーリングなど普段できない競技や玉入れ競争など10競技を楽しみました。参加者は「毎年楽しみにしている。今年も優勝を目指してがんばりたい」と語り、他のチームの競技を見守りながら自分の番を今か今かと待っていました。優勝した「熊石生きがい学習塾」には輝かしいトロフィーが授与されました。

